

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末澤 壽一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部 経理財務 (氏名) 片岡 雅史  
部長

TEL 06-7525-3042

四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	962,907	3.2	41,567	△5.4	38,660	△9.8	27,195	△11.7
27年3月期第3四半期	932,797	8.3	43,959	47.5	42,869	51.6	30,793	60.7

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 28年3月期第3四半期 25,529百万円 (△31.9%) 27年3月期第3四半期 37,508百万円 (52.5%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	133.50	125.28
27年3月期第3四半期	151.18	141.86

(注) 営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	732,955	377,558	369,745	50.4	1,815.11
27年3月期	661,567	356,424	353,664	53.5	1,736.18

(注) 「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	46.00	46.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,260,000	3.9	43,000	△11.2	40,000	△10.2	27,500	△11.4	135.00	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

詳細は【添付資料】4ページ「2.その他の情報(3)会計方針の変更、(4)四半期連結財務諸表の作成基準」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	204,000,000 株	27年3月期	204,000,000 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	296,936 株	27年3月期	298,412 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	203,700,577 株	27年3月期3Q	203,682,778 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性があります。また、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】4ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更	4
(4) 四半期連結財務諸表の作成基準	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第 3 四半期連結累計期間】	6
【第 3 四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結包括利益計算書	8
【第 3 四半期連結累計期間】	8
【第 3 四半期連結会計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
【第 3 四半期連結累計期間】	10
【第 3 四半期連結会計期間】	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(8) 企業結合に関する注記	12
補足資料	補 1～補 8

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 28 年 2 月 3 日 (水) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 業績全般の状況

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策等により、企業収益や雇用環境の改善傾向が続く、緩やかな回復基調で推移したものの、中国経済の減速や新興国を始めとする世界経済の下振れ懸念等、不透明感が継続しました。個人消費については、外国人観光客需要が拡大する一方、円安に伴う物価の上昇を受けた食料品や日用品の値上げ等が重荷となり、依然として厳しい状況が続いております。

当業界におきましては、国内における牛肉・鶏肉相場が前期を上回る水準で引き続き堅調に推移しましたが、円安による原材料や資材価格の高騰、飼料価格の高止まり、物流費の上昇、販売競争の激化等により、依然として経営環境は厳しい状況が続きました。

このような中、当社グループは、平成 27 年 4 月からの「新中期経営計画パート 5」において、テーマとして掲げた「変革による骨太なビジネスモデルの構築」に向け、2つの経営方針「国内事業の競争優位性の確立」、「グローバル企業への加速」に基づく事業活動を推進してまいりました。具体的施策としては、国内ファーム事業の強化、チーズ専用工場の移転・新設、平成 27 年 4 月より連結子会社となったトルコ共和国の Ege-Tav 社の運営、新商品の開発と販促、人材の育成などに取り組みました。平成 27 年 7 月には、開始して 3 年目となる「ニッポンハムグループフェア」をスーパーマーケット等の店頭で開催し、TVCMを放映するなど、当社グループの認知度向上と売上拡大に努めました。また、生産性の改善などコスト競争力の強化と収益力の向上に加えリスク管理の徹底等を進めるとともに、平成 27 年 11 月 11 日には「ニッポンハムグループ・コーポレートガバナンス基本方針」を制定し、経営体制の強化にも取り組みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 3.2%増の 962,907 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 5.4%減の 41,567 百万円、税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 9.8%減の 38,660 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 11.7%減の 27,195 百万円となりました。

#### オペレーティング・セグメントの概況

##### (加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、「シャウエッセン」を始めとする主力商品のTVCM等、積極的な販売促進や主要ブランドの商品価値向上に努めましたが、厳しい市場環境もあり、売上高は昨年を下回りました。加工食品部門においては新商品の「クロワッサンピッツァ」を加えた「石窯工房」や新たに骨なしタイプを加えた「チキチキボン」等が堅調に推移しました。歳暮ギフト商戦は、「美ノ国」ブランドは伸長いたしましたが、ハムギフト市場全体が苦戦し、全体販売個数は昨年を下回りました。大手CVSチェーン、外食産業等を中心に価格競争が激化している業務用商品が回復傾向にはあるものの依然厳しく、加工事業全体としての売上高は前年を下回りました。

利益につきましては、継続して取り組んでいる商品構成の見直しや生産ライン集約等によるコスト改善に加え、物流効率化にも取り組みました。また、原燃料事情が好転したこともあり増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 1.7%減の 276,815 百万円、営業利益は対前年同期比 1.0%増の 5,045 百万円となりました。

##### (食肉事業本部)

国内においては、鶏肉を中心に販売数量が増加したことに加え、食肉価格も引き続き高値圏で推移したため、全体の売上高は伸長いたしました。また、当社ブランド鶏肉である「桜姫」のTVCMを、夏と秋の2回にわたり関東エリアなどにおいて投入するとともに、インターネットを活用したプロモーションや、お取引先とのタイアップ企画など、他のブランド食肉の訴求も含めた、複合的なコミュニケーションを行いました。一方、海外においては、米州事業で豚肉の販売価格が下落に転じ苦戦しましたが、食肉事業全体の売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、国内のファーム事業においては、飼料価格の高止まりなどのマイナス要素もありましたが、国内事業全体としては食肉価格の上昇や生産性の改善もあり、前期より増益となりました。

一方、海外においては、豪州事業における牛の仕入れ価格の高騰、米州養豚事業での豚肉相場下落などで苦戦したことにより、減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 5.3%増の 683,539 百万円、

営業利益は対前年同期比 8.5%減の 34,279 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、量販チャンネルにおいて主力のエビ、イカ製品等や、自社製造商品の販売が伸長しましたが、スケソウ、秋鮭等の中国向け輸出が減少したことにより、売上高は微減となりました。乳製品部門では、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、主力の「バニラヨーグルト」を中心に販促を強化したことにより量販チャンネル、CVS チャンネルでの売上高が伸長し、増収となりました。また、チーズは、主力の製パンチャンネル、外食チャンネルの他、取組みを強化している市販用チャンネルが伸長したことから売上高は前年を上回り、乳製品部門全体は増収となりました。

利益につきましては、水産部門は価格改定を進めたことに加え、自社製造商品を中心に売上高が伸長したことにより利益率が改善し、増益となりました。乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、売上高の伸長に加え原料価格が安定したことにより、利益は前年を上回りました。チーズは、新工場の立ち上げに伴い一時的な経費が増加しましたが、売上高の伸長により工場の稼働率が改善したことで利益は前年を上回り、乳製品部門全体は増益となりました。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 2.5%増の 124,895 百万円、営業利益は対前年同期比 133.3%増の 2,032 百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### 《財政状態》

当第 3 四半期末の総資産は、前期末に比べ受取手形及び売掛金が 57,067 百万円、有形固定資産（減価償却累計額控除後）が 12,546 百万円、無形固定資産（償却累計額控除後）が 9,439 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 10.8%増の 732,955 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が 29,440 百万円、長期債務（一年以内期限到来分を除く）が 19,715 百万円増加したことなどにより、前期末比 16.5%増の 355,397 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から 30,121 百万円増加し、166,927 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 4.5%増の 369,745 百万円となりましたが、総資産も増加したことから当社株主資本比率は 3.1 ポイント減の 50.4%となりました。

### 《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、受取手形及び売掛金の増加 55,937 百万円などがありましたが、支払手形及び買掛金の増加 28,712 百万円、四半期純利益 27,309 百万円、減価償却費 14,825 百万円などにより、2,834 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 28,906 百万円、事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減 8,563 百万円などにより、38,806 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務の返済 30,349 百万円、現金配当 9,411 百万円などがありましたが、借入債務による調達 28,968 百万円や短期借入金の増加 28,769 百万円などにより、19,271 百万円の純キャッシュ増となりました。

これらの結果、当第 3 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 17,657 百万円減少し、39,747 百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 28 年 3 月期通期連結業績の予想につきましては、平成 27 年 10 月 30 日の「平成 28 年 3 月期第 2 四半期決算短信」にて公表した見通しから変更はありません。

#### 将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

## 2. その他の情報

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

### (4) 四半期連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	57,404	39,747
定期預金	11,514	9,660
有価証券	190	—
受取手形及び売掛金	127,273	184,340
貸倒引当金	△ 289	△ 445
棚卸資産	143,107	152,316
繰延税金	6,295	5,139
その他の流動資産	10,960	11,405
流動資産合計	356,454	402,162
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	252,537	265,083
無形固定資産(償却累計額控除後)	4,339	13,778
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	3,213	2,938
その他の投資有価証券	23,355	27,596
その他の資産	14,602	14,470
投資及びその他の資産合計	41,170	45,004
長期繰延税金	7,067	6,928
資産合計	661,567	732,955
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	43,579	53,230
一年以内に期限の到来する長期債務	9,058	9,813
支払手形及び買掛金	94,212	123,652
未払法人税等	7,729	3,868
繰延税金	1,187	1,297
未払費用	22,193	18,994
その他の流動負債	25,669	23,086
流動負債合計	203,627	233,940
退職金及び年金債務	12,075	12,500
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	84,169	103,884
長期繰延税金	2,467	3,048
その他の固定負債	2,805	2,025
負債合計	305,143	355,397
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	51,038	50,962
利益剰余金		
利益準備金	7,905	8,142
その他の利益剰余金	262,887	280,475
その他の包括利益累計額	8,126	6,460
自己株式	△ 458	△ 460
当社株主資本合計	353,664	369,745
非支配持分	2,760	7,813
資本合計	356,424	377,558
負債及び資本合計	661,567	732,955

(注) その他の包括利益累計額の内訳  
 売却可能有価証券未実現評価益  
 年金債務調整勘定  
 外貨換算調整勘定

前連結会計年度  
 6,264  
 △ 1,302  
 3,164

当第3四半期連結会計期間  
 7,395  
 △ 1,173  
 238

## (2) 四半期連結損益計算書

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結累計期間 自平成26年 4 月 1 日 至平成26年12月31日	当第 3 四半期 連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年12月31日
売 上 高	932,797	962,907
売 上 原 価	758,904	788,483
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	129,934	132,857
その他の営業費用及び(△収益)-純額	496	1,303
支 払 利 息	1,059	1,058
その他の収益及び(△費用)-純額	465	△ 546
税金等調整前四半期純利益	42,869	38,660
法 人 税 等	12,358	11,195
持分法による投資利益(△損失)前 四 半 期 純 利 益	30,511	27,465
持分法による投資利益(△損失) (法人税等控除後)	391	△ 156
四 半 期 純 利 益	30,902	27,309
非支配持分に帰属する 四 半 期 純 利 益	△ 109	△ 114
当 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	30,793	27,195



## 【第 3 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結会計期間 自平成26年10月 1 日 至平成26年12月31日	当第 3 四半期 連結会計期間 自平成27年10月 1 日 至平成27年12月31日
売 上 高	345,174	342,598
売 上 原 価	277,422	277,415
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	46,138	45,410
その他の営業費用及び(△収益)-純額	143	770
支 払 利 息	333	352
その他の収益及び(△費用)-純額	784	△ 734
税金等調整前四半期純利益	21,922	17,917
法 人 税 等	6,442	5,968
持分法による投資利益前 四半期純利益	15,480	11,949
持分法による投資利益 (法人税等控除後)	304	4
四半期純利益	15,784	11,953
非支配持分に帰属する 四半期純利益	△ 58	△ 124
当社株主に帰属する 四半期純利益	15,726	11,829

## (3) 四半期連結包括利益計算書

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結累計期間 自平成26年 4 月 1 日 至平成26年12月31日	当第 3 四半期 連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年12月31日
四 半 期 純 利 益	30,902	27,309
その他の包括利益(△損失) (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	1,198	1,132
年金債務調整勘定	169	129
外貨換算調整勘定	5,410	△ 3,912
その他の包括利益(△損失)合計	6,777	△ 2,651
四 半 期 包 括 利 益	37,679	24,658
非支配持分に帰属する 四半期包括(△利益)損失	△ 171	871
当社株主に帰属する 四半期包括利益	37,508	25,529

【第 3 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結会計期間 自平成26年10月 1 日 至平成26年12月31日	当第 3 四半期 連結会計期間 自平成27年10月 1 日 至平成27年12月31日
四 半 期 純 利 益	15,784	11,953
その他の包括利益(△損失) (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	431	989
年金債務調整勘定	56	38
外貨換算調整勘定	3,774	△ 1,564
その他の包括利益(△損失)合計	4,261	△ 537
四 半 期 包 括 利 益	20,045	11,416
非支配持分に帰属する 四半期包括(△利益)損失	△ 166	737
当社株主に帰属する 四半期包括利益	19,879	12,153

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第 3 四半期	当第 3 四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成26年 4 月 1 日 至平成26年12月31日	連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年12月31日	前連結会計年度 自平成26年 4 月 1 日 至平成27年 3 月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	30,902	27,309	31,164
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	14,535	14,825	19,405
固 定 資 産 減 損 損 失	727	710	3,047
繰 延 税 金	615	871	554
為 替 換 算 差 額	4,054	△ 1,570	△ 963
受 取 手 形 及 び 売 掛 金 の 増	△ 67,122	△ 55,937	△ 8,929
棚 卸 資 産 の 増	△ 30,944	△ 8,258	△ 20,259
そ の 他 の 流 動 資 産 の 増	△ 7,018	△ 442	△ 2,260
支 払 手 形 及 び 買 掛 金 の 増 (△ 減)	30,811	28,712	△ 3,617
未 払 法 人 税 等 の 増 (△ 減)	2,040	△ 3,852	3,294
未 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 負 債 の 増 (△ 減)	7,801	△ 1,205	8,727
そ の 他 一 純 額	△ 1,157	1,671	△ 482
営業活動による純キャッシュ増(△減)	△ 14,756	2,834	29,681
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 27,117	△ 28,906	△ 34,519
固 定 資 産 の 売 却	1,922	848	2,212
定 期 預 金 の (△ 増) 減	△ 502	605	△ 1,027
有 価 証 券 及 び そ の 他 の 投 資 有 価 証 券 の 取 得	△ 286	△ 2,683	△ 308
有 価 証 券 及 び そ の 他 の 投 資 有 価 証 券 の 売 却 及 び 償 還	1,411	402	2,185
事 業 の 取 得 に 伴 う 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 純 減	—	△ 8,563	—
事 業 の 売 却 に 伴 う 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 純 増	—	—	358
そ の 他 一 純 額	△ 239	△ 509	△ 418
投資活動による純キャッシュ減	△ 24,811	△ 38,806	△ 31,517
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 7,619	△ 9,411	△ 7,619
短 期 借 入 金 の 増 (△ 減)	8,316	28,769	△ 18,532
借 入 債 務 に よ る 調 達	17,970	28,968	19,631
借 入 債 務 の 返 済	△ 6,056	△ 30,349	△ 10,646
非 支 配 持 分 か ら の 出 資	—	1,502	—
自 己 株 式 の 取 得	△ 18	△ 9	△ 21
そ の 他 一 純 額	0	△ 199	0
財務活動による純キャッシュ増(△減)	12,593	19,271	△ 17,187
為 替 変 動 に よ る 現 金 及 び 現 金 同 等 物 へ の 影 響 額	1,735	△ 956	1,499
純 キ ャ ッ シ ュ 減	△ 25,239	△ 17,657	△ 17,524
期 首 現 金 及 び 現 金 同 等 物 残 高	74,928	57,404	74,928
期 末 現 金 及 び 現 金 同 等 物 残 高	49,689	39,747	57,404
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	944	1,144	1,229
法 人 税 等	10,117	13,636	10,493
キャピタル・リース債務発生額	2,118	4,037	2,773

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されております。

加工事業本部 — 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 — 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 — 主に水産物、乳製品の製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社 87 社、関連会社 5 社で構成されております。

## 【第 3 四半期連結累計期間】

前第 3 四半期連結累計期間（平成26年 4 月 1 日～平成26年12月31日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	260,747	566,055	119,459	946,261	△ 13,464	932,797
(2) セグメント間の内部売上高	20,817	83,325	2,343	106,485	△ 106,485	-
計	281,564	649,380	121,802	1,052,746	△ 119,949	932,797
営 業 費 用	276,569	611,929	120,931	1,009,429	△ 120,591	888,838
営 業 利 益	4,995	37,451	871	43,317	642	43,959

当第 3 四半期連結累計期間（平成27年 4 月 1 日～平成27年12月31日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	254,966	600,717	122,356	978,039	△ 15,132	962,907
(2) セグメント間の内部売上高	21,849	82,822	2,539	107,210	△ 107,210	-
計	276,815	683,539	124,895	1,085,249	△ 122,342	962,907
営 業 費 用	271,770	649,260	122,863	1,043,893	△ 122,553	921,340
営 業 利 益	5,045	34,279	2,032	41,356	211	41,567

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。  
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。  
 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出してしております。  
 4. 平成27年 4 月 1 日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前連結会計年度について組替再表示を行っております。

## 【第 3 四半期連結会計期間】

前第 3 四半期連結会計期間 (平成26年10月 1 日～平成26年12月31日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	96,007	207,830	46,189	350,026	△ 4,852	345,174
(2) セグメント間の内部売上高	7,790	28,096	788	36,674	△ 36,674	-
計	103,797	235,926	46,977	386,700	△ 41,526	345,174
営 業 費 用	100,304	218,961	46,041	365,306	△ 41,746	323,560
営 業 利 益	3,493	16,965	936	21,394	220	21,614

当第 3 四半期連結会計期間 (平成27年10月 1 日～平成27年12月31日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	93,366	208,409	46,512	348,287	△ 5,689	342,598
(2) セグメント間の内部売上高	7,616	28,812	922	37,350	△ 37,350	-
計	100,982	237,221	47,434	385,637	△ 43,039	342,598
営 業 費 用	96,413	223,854	45,848	366,115	△ 43,290	322,825
営 業 利 益	4,569	13,367	1,586	19,522	251	19,773

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。  
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。  
 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出してしております。  
 4. 平成27年4月1日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前連結会計年度について組替再表示を行っております。

## (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

**(8) 企業結合に関する注記**

当社は、平成 27 年 4 月 1 日に Ege-Tav Ege Tarım Hayvancılık Yatırım Ticaret ve Sanayi Anonim Şirketi 社（以下、Ege-Tav 社）の発行済株式 60.0%を取得し、同社を子会社といたしました。この Ege-Tav 社の株式の譲り受けは、当社の養鶏事業との相乗効果創出及び、急伸する新興市場である中東諸国やヨーロッパ諸国における当社グループのプレゼンスを高めることを目的としています。

取得した Ege-Tav 社株式に対して支払われた対価及び非支配持分の取得日の公正価値は以下のとおりです。なお、非支配持分の公正価値は、取得価額をベースにコントロール・プレミアムを控除することにより測定しています。

(単位：百万円)

支払対価の公正価値（現金）	8,638
非支配持分の公正価値	4,592
合計	13,230

Ege-Tav 社の資産及び負債に割り当てられた支配持分の取得日の公正価値（暫定的金額の調整後）は、以下のとおりです。当社は米国財務会計基準審議会会計基準書 805「企業結合」に基づき、取得資産、引受負債の公正価値の測定を行っております。

(単位：百万円)

現金及び現金同等物	75
受取手形及び売掛金	1,527
棚卸資産	2,065
有形固定資産	2,154
無形固定資産	2,736
その他の資産	228
流動負債	△ 2,166
固定負債	△ 1,945
取得した純資産	4,674
のれん	8,556
合計	13,230

無形固定資産のうち、償却対象無形固定資産 2,231 百万円の中には、耐用年数 15 年の商標権 873 百万円及び、耐用年数 13 年の顧客関連無形資産 1,349 百万円が含まれています。償却対象外無形固定資産 505 百万円は、養鶏ライセンスです。

のれんは、オペレーティング・セグメント情報における食肉事業本部に含まれており、税務上損金算入できません。

平成28年3月期 第3四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

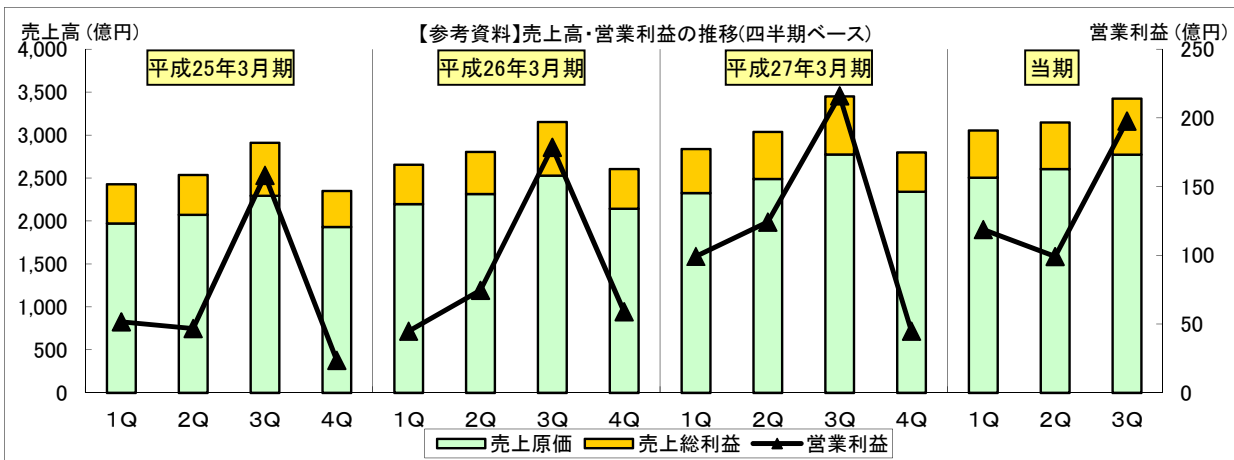
平成28年2月

# I ハイライト情報

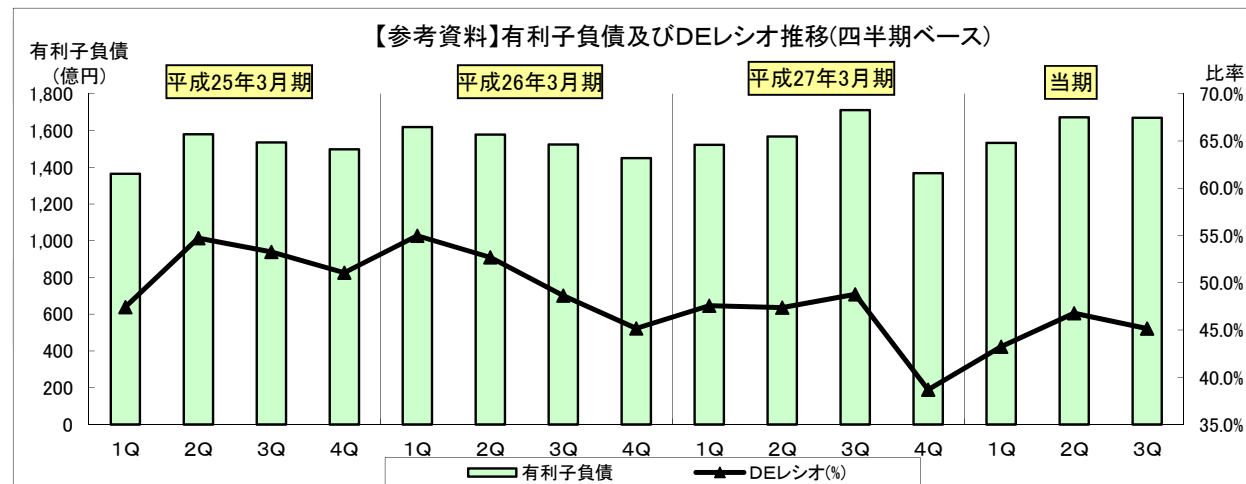
《連結決算》

(単位：百万円)

	26年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	27年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	27年3月期 (実績)	28年3月期 (計画)
売上高	861,534	932,797	962,907	3.2%	1,212,802	1,260,000
売上総利益	157,496	173,893	174,424	0.3%	219,779	
営業利益	29,799	43,959	41,567	△ 5.4%	48,444	43,000
税引前四半期(当期)純利益	28,274	42,869	38,660	△ 9.8%	44,544	40,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	19,156	30,793	27,195	△ 11.7%	31,048	27,500
売上高総利益率	18.3%	18.6%	18.1%		18.1%	
売上高営業利益率	3.5%	4.7%	4.3%		4.0%	
当社株主資本当期(四半期) 純利益率(ROE)	6.3%	9.2%	7.5%		9.2%	



	26年3月期第3 四半期(実績)	27年3月期第3 四半期(実績)	28年3月期第3 四半期(実績)	27年3月期 (実績)	28年3月期 (計画)
総資産	642,604	722,574	732,955	661,567	
当社株主資本	313,315	350,937	369,745	353,664	
有利子負債	152,400	171,162	166,927	136,806	
D / E レシオ	0.49	0.49	0.45	0.39	
設備投資額	15,955	23,924	26,725	35,694	52,200
減価償却費	13,928	14,194	14,464	18,951	20,000



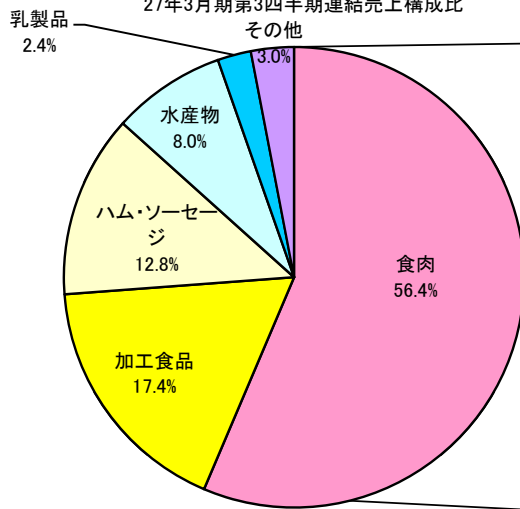


## II 連結売上内訳

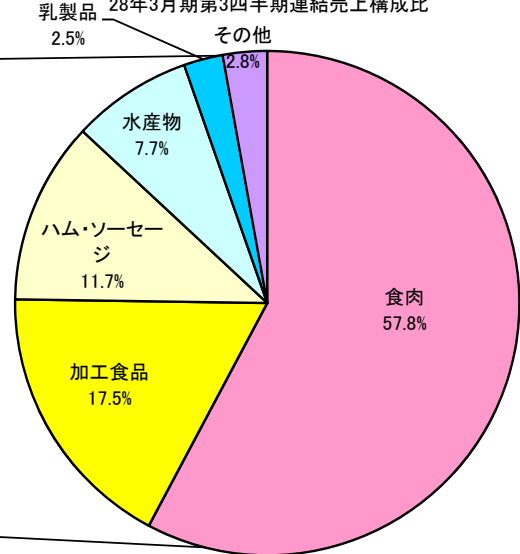
(単位：百万円)

	27年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)		28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)		対前年同期 増減率	27年3月期 (実績)		28年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	119,776	12.8%	112,563	11.7%	△ 6.0%	150,103	12.4%	142,300	11.3%
加工食品	162,439	17.4%	168,118	17.5%	3.5%	212,413	17.5%	223,100	17.7%
食肉	526,123	56.4%	556,371	57.8%	5.7%	691,072	57.0%	729,100	57.9%
水産物	74,384	8.0%	74,423	7.7%	0.1%	94,396	7.8%	95,600	7.6%
乳製品	21,941	2.4%	24,155	2.5%	10.1%	28,564	2.3%	31,700	2.5%
その他	28,134	3.0%	27,277	2.8%	△ 3.0%	36,254	3.0%	38,200	3.0%
合計	932,797	100.0%	962,907	100.0%	3.2%	1,212,802	100.0%	1,260,000	100.0%

27年3月期第3四半期連結売上構成比



28年3月期第3四半期連結売上構成比



## III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	27年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)
人件費	49,491	50,943	1,452	66,132
広告宣伝費	8,552	8,632	80	11,187
物流費	39,249	40,444	1,195	51,280
その他	32,642	32,838	196	42,736
合計	129,934	132,857	2,923	171,335

売上高販管費比率	13.9%	13.8%	14.1%
----------	-------	-------	-------

#### IV 「その他の営業費用及び(△収益)-純額」・「その他の収益及び(△費用)-純額」の内訳

##### 1. その他の営業費用及び(△収益)-純額 (単位:百万円)

	27年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)
固定資産関連	496	1,303	807	4,239
その他	—	—	—	△8
合計	496	1,303	807	4,231

##### 2. その他の収益及び(△費用)-純額 (単位:百万円)

	27年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)
受取利息・配当金	952	860	△92	1,151
為替差損益	△907	△1,290	△383	△88
その他	420	△116	△536	615
合計	465	△546	△1,011	1,678

支払利息	1,059	1,058	△1	1,347
------	-------	-------	----	-------

差し引き計	△1,090	△2,907	△1,817	△3,900
-------	--------	--------	--------	--------

※「差し引き計」は「その他の収益及び(△費用)-純額」から「その他の営業費用及び(△収益)-純額」と「支払利息」を控除して算出しております。

## V セグメント情報

## 1. オペレーティング・セグメント情報

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	260,747	92.6%	254,966	92.1%	△ 5,781	△ 2.2%
セグメント間の内部売上高	20,817	7.4%	21,849	7.9%	1,032	5.0%
売上高合計	281,564	100.0%	276,815	100.0%	△ 4,749	△ 1.7%
営業利益	4,995	1.8%	5,045	1.8%	50	1.0%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	566,055	87.2%	600,717	87.9%	34,662	6.1%
セグメント間の内部売上高	83,325	12.8%	82,822	12.1%	△ 503	△ 0.6%
売上高合計	649,380	100.0%	683,539	100.0%	34,159	5.3%
営業利益	37,451	5.8%	34,279	5.0%	△ 3,172	△ 8.5%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	119,459	98.1%	122,356	98.0%	2,897	2.4%
セグメント間の内部売上高	2,343	1.9%	2,539	2.0%	196	8.4%
売上高合計	121,802	100.0%	124,895	100.0%	3,093	2.5%
営業利益	871	0.7%	2,032	1.6%	1,161	133.3%
消去調整他						
売上高	△ 119,949		△ 122,342		△ 2,393	
営業利益	642		211		△ 431	
連結						
売上高合計	932,797	100.0%	962,907	100.0%	30,110	3.2%
営業利益	43,959	4.7%	41,567	4.3%	△ 2,392	△ 5.4%

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (平成26年10月1日～平成26年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月1日～平成27年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	96,007	92.5%	93,366	92.5%	△ 2,641	△ 2.8%
セグメント間の内部売上高	7,790	7.5%	7,616	7.5%	△ 174	△ 2.2%
売上高合計	103,797	100.0%	100,982	100.0%	△ 2,815	△ 2.7%
営業利益	3,493	3.4%	4,569	4.5%	1,076	30.8%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	207,830	88.1%	208,409	87.9%	579	0.3%
セグメント間の内部売上高	28,096	11.9%	28,812	12.1%	716	2.5%
売上高合計	235,926	100.0%	237,221	100.0%	1,295	0.5%
営業利益	16,965	7.2%	13,367	5.6%	△ 3,598	△ 21.2%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	46,189	98.3%	46,512	98.1%	323	0.7%
セグメント間の内部売上高	788	1.7%	922	1.9%	134	17.0%
売上高合計	46,977	100.0%	47,434	100.0%	457	1.0%
営業利益	936	2.0%	1,586	3.3%	650	69.4%
消去調整他						
売上高	△ 41,526		△ 43,039		△ 1,513	
営業利益	220		251		31	
連結						
売上高合計	345,174	100.0%	342,598	100.0%	△ 2,576	△ 0.7%
営業利益	21,614	6.3%	19,773	5.8%	△ 1,841	△ 8.5%

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

## 2. 所在地別セグメント情報

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	837,692	99.9%	859,271	99.9%	21,579	2.6%
セグメント間の内部売上高	1,019	0.1%	1,102	0.1%	83	8.1%
売上高合計	838,711	100.0%	860,373	100.0%	21,662	2.6%
営業利益	31,494	3.8%	38,254	4.4%	6,760	21.5%
その他の地域						
外部顧客に対する売上高	95,105	48.8%	103,636	51.1%	8,531	9.0%
セグメント間の内部売上高	99,592	51.2%	99,253	48.9%	△ 339	△ 0.3%
売上高合計	194,697	100.0%	202,889	100.0%	8,192	4.2%
営業利益	12,755	6.6%	2,978	1.5%	△ 9,777	△ 76.7%
消去又は全社						
売上高	△ 100,611		△ 100,355		256	
営業利益	△ 290		335		625	
連結						
売上高合計	932,797	100.0%	962,907	100.0%	30,110	3.2%
営業利益	43,959	4.7%	41,567	4.3%	△ 2,392	△ 5.4%

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～その他の地域の内訳】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州						
外部顧客に対する売上高	26,048	39.3%	29,382	42.5%	3,334	12.8%
セグメント間の内部売上高	40,250	60.7%	39,757	57.5%	△ 493	△ 1.2%
売上高合計	66,298	100.0%	69,139	100.0%	2,841	4.3%
営業利益(△損失)	2,342	3.5%	△ 2,015	△ 2.9%	△ 4,357	—
豪州						
外部顧客に対する売上高	58,880	76.7%	59,021	72.4%	141	0.2%
セグメント間の内部売上高	17,841	23.3%	22,517	27.6%	4,676	26.2%
売上高合計	76,721	100.0%	81,538	100.0%	4,817	6.3%
営業利益	10,113	13.2%	4,214	5.2%	△ 5,899	△ 58.3%
その他						
外部顧客に対する売上高	10,177	17.6%	15,233	25.6%	5,056	49.7%
セグメント間の内部売上高	47,623	82.4%	44,186	74.4%	△ 3,437	△ 7.2%
売上高合計	57,800	100.0%	59,419	100.0%	1,619	2.8%
営業利益	532	0.9%	611	1.0%	79	14.8%

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (平成26年10月1日～平成26年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月1日～平成27年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	309,581	99.9%	310,021	99.8%	440	0.1%
セグメント間の内部売上高	457	0.1%	497	0.2%	40	8.8%
売上高合計	310,038	100.0%	310,518	100.0%	480	0.2%
営業利益	16,188	5.2%	19,509	6.3%	3,321	20.5%
その他の地域						
外部顧客に対する売上高	35,593	52.1%	32,577	48.8%	△ 3,016	△ 8.5%
セグメント間の内部売上高	32,735	47.9%	34,187	51.2%	1,452	4.4%
売上高合計	68,328	100.0%	66,764	100.0%	△ 1,564	△ 2.3%
営業利益	5,560	8.1%	13	0.0%	△ 5,547	△ 99.8%
消去又は全社						
売上高	△ 33,192		△ 34,684		△ 1,492	
営業利益	△ 134		251		385	
連結						
売上高合計	345,174	100.0%	342,598	100.0%	△ 2,576	△ 0.7%
営業利益	21,614	6.3%	19,773	5.8%	△ 1,841	△ 8.5%

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

## 【参考情報～その他の地域の内訳】

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (平成26年10月1日～平成26年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月1日～平成27年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州						
外部顧客に対する売上高	10,031	41.3%	9,525	40.7%	△ 506	△ 5.0%
セグメント間の内部売上高	14,253	58.7%	13,881	59.3%	△ 372	△ 2.6%
売上高合計	24,284	100.0%	23,406	100.0%	△ 878	△ 3.6%
営業利益(△損失)	737	3.0%	△ 862	△ 3.7%	△ 1,599	—
豪州						
外部顧客に対する売上高	21,949	75.2%	16,699	71.0%	△ 5,250	△ 23.9%
セグメント間の内部売上高	7,241	24.8%	6,810	29.0%	△ 431	△ 6.0%
売上高合計	29,190	100.0%	23,509	100.0%	△ 5,681	△ 19.5%
営業利益	4,645	15.9%	405	1.7%	△ 4,240	△ 91.3%
その他						
外部顧客に対する売上高	3,613	20.6%	6,353	29.3%	2,740	75.8%
セグメント間の内部売上高	13,938	79.4%	15,363	70.7%	1,425	10.2%
売上高合計	17,551	100.0%	21,716	100.0%	4,165	23.7%
営業利益	255	1.5%	357	1.6%	102	40.0%

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。